



# 県民の友



県のとおり  
めじろ

発行/和歌山県知事公室広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎0734(32)4111



お年寄りと話し合う仮谷知事 ▲  
(6月19日「老人の船」で)

## 老後を語りあおう!!

老人から

何かにつけて苦勞が多かった。しかし、その中で常に喜びを見つける工夫をしてきたと思う。ところが、今の若い人は社会が便利になりすぎて、物の有難さもわからず、不満を感じながら生活しているように見える。  
若者の社会になつたらどうなるのだろうか。

若者から

お年寄りは、人生の先輩だし、ある面では見習う点があるだろう。だが、よほど必要にせまられないかぎり、こちらから話しかけ、経験を聞いたりすることはしない。年代が違ふし、こちらの聞きたいこと以外になにか押しつけられそうな気がするから……。

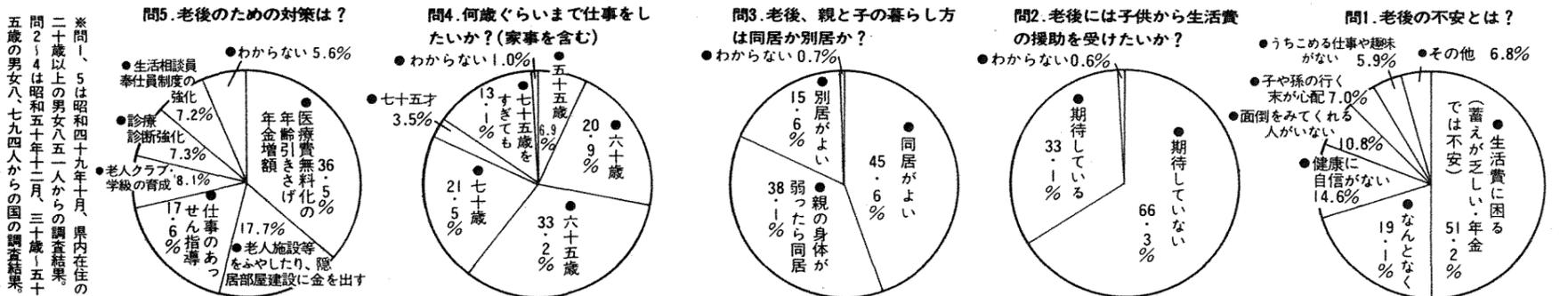
日本人の平均寿命は、ぐんぐん伸びて今では男七十二歳、女七十七歳。いよいよ高齢化社会への突入です。

しかし、老人にとって現在の日本の社会は住みやすいでしょうか？ 私たちが、がむしゃらに取り組んできた高度成長社会が、過疎・過密の問題をつくり出したり、経済優先のあまり、人の心の問題をなおざりにしてきたことと無関係ではありません。

誰もがやがて歳をとるのです。老後の生き方についてみんなで、自分のこととして考えてみたいと思います。

### きびしい 財政の中でも

下の調査でも医療や介護人制度、働き口、年金などいろいろ要望があります。一方、県の台所はまだきびしい状態ですが、医療費の無料化、各種の健康診査、高齢者教室の開設、老人クラブへの助成、憩いの家建設のための補助、ひとり暮らしのため、お年寄りのしあわせ向上のため、国や市町村、医師会などと協力しながら対策を強化しているのです。



**“語りあおう老後の暮らしと健康を”**  
 9月15日 敬老の日/9月15日～21日 老人福祉週間  
 期間中次の行事を行います。  
 ◆百歳以上のお年寄り、各老人ホームのお年寄りの方々に知事が慰問、また85歳以上の方々に長寿祝金を贈ります。  
 ◆県老人福祉大会  
 ●とき 9月19日(日)  
 ●ところ 有田市民会館  
 優良老人クラブ、模範老人などの表彰や講演を行います。

**高齢者に適職を!!**  
 事業主の方へ あなたの職場に高齢者に適した仕事がありましたらご連絡ください。  
**高齢者の方へ** 働く楽しさをみつけるには、もう、自分は歳だからと諦めつけたり、特別な配慮を期待するのはよくありません。働く意欲さえあれば大丈夫です。  
 (高齢者無料職業紹介所)  
 和歌山市中之島向芝  
 県社会福祉センター二階  
 ☎(0734) 22-4757

**国民年金に加入を!!**  
 現在七十歳以上で公的年金を受けていない方は、老齢福祉年金を、また六十五歳以上の方で国民年金に加入し保険料を納めた方は老齢年金をうけています。  
 老齢福祉年金(ことし十月分から) 一六二,〇〇〇円(年額)  
 十年年金(ことし九月分から) 二四六,〇〇〇円(年額)  
 五年年金(ことし九月分から) 一八〇,〇〇〇円(年額)  
 ※明治四十四年四月二日以後の出生者で他の公的年金制度に未加入の方は、必ず国民年金に加入をうけないと、どこからも年金が受けられません。くわしくは、市町村役場の国民年金係へ。



操だ室の見学

### 海から郷土をと!

#### 1日少年の船

私たちの多くは、同じ環境に住み、毎日同じリズムで生活をしています。そのため、とすれば狭い視野で物事を判断しがちです。

少年たちにも、机の上の勉強だけでなく実際に船に乗り、郷土を海からながめ郷土の海を知ってもらい、また船の勉強をしてもらおうと8月5日、8日と2回

にわたり「一日少年の船」が行われました。初めて船に乗った子。潮風に吹かれながら甲板では話に花が咲きます。操だ室の見学。航海士のおじさんからレーダーやら針盤についての説明を、胸はずませながら聞きました。

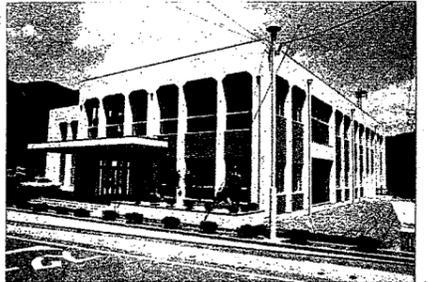
### 山村・過そ地域住民の中心施設として



龍神村コミュニティセンター

和歌山県には、二つの顔があります。一つは都市化が進みどんどん人口が増えていく地域。一つは、自然に恵まれ良い環境でありながら人口が減少していく山村地域。いずれの地域にも、それぞれ相反する複雑な問題が起って来ていますが山村・過そ地域の対策として龍神村に8月18日コミュニティセンター、美里町

に山村開発センターが完成しました。このような施設は既に本宮町、中辺路町、清水町、美山村などに建設されていますが、地域住民のコミュニケーションの場として、また文化、教育、憩いの場として気軽に利用していただける住民みんなの施設です。



美里町山村開発センター

# 県政フラッシュ

### 楽しかった

#### 1日お父さん

私たちの周りには、経済的に、精神的に、肉体的に恵まれない方たちが多く住んでいます。また、その方々に少しでもお役に立とうと、各地でボランティア活動もおこなわれています。



昭和51年度若年母子家庭激励会 知事の一泊お父さん

県でも知事が母子家庭の一日お父さんになって、お母さんや子供たちを励まそうと「若年母子家庭激励会」が、高野山(8月3日、4日)と白浜のママさん会館(8月20日、21日)で行われました。知事とはしゃぐ子供たち。思わず知事に抱きつく子も——。新しい友達も多くできたことでしょう。お母さんと知事との母子相談。母子福祉についての要望のほかに、日頃の悩みや苦心談なども話し合われました。福祉は行政だけで達成できるものではありません。県民みんなが協力しあって、みんなが幸せになることにより初めて実現されるのです。

### 災害に備えて!!

#### 防災総合訓練

秋のおとずれと共に台風シーズンがやってきます。今年は例年よりも台風が多く発生し、既に3個も本土に上陸しています。

災害は暴風雨、地震、津波、火災、集中豪雨、洪水などがあり、思わぬ時に私達は被害をこうむります。

その災害から私達を守ってくれるために日夜努力している消防機関ほか防災関係機関による大規模な防災総合訓練が、岩出町の紀ノ川河原で行われました。消火作業、避難誘導をはじめあらゆる災害に備えての訓練

が、実施されました。

最近の災害は、社会経済の発達に伴い多様化しているため、これに対処するには防災関係者の防災技術と各関係機関の綿密な協力が必要になってきます。しかし、なんといっても大切なのは私達一人一人が、あらゆる災害に対する理解を深め災害防止に対して協力すること。一旦災害に遭遇した際の臨機応変な処置が行われるよう、常に防災知識を身につけておきましょう。

(7月30日 岩出町)



▲消火訓練

◀応急架橋

### 紀の国にみどりひろげよ

#### 植樹祭



▲よりなわによる種子採取

来年四月におこなわれる第二十八回全国植樹祭まであと半年。その主会場にあたる那智高原では、着々とその準備が進められています。

#### 緑を勉強

県民のみなさんに緑を理解し親しんでもらおうと、各県事務所グリーンスクールやグリーンコーナーが開設されています。庭木づくり、鉢づくり、花づくり、家庭菜園などの初歩的な知識や技術を希望の方にお教えする講座です。

#### グリーンスクール・グリーンコーナーを開設しています

### 10月1日 [故大橋正雄先生を偲ぶ集い]

●とき 10月1日(金)13時から ●ところ 県民文化会館大ホール

昨年10月4日急逝された名誉県民故大橋前知事の功績をしのぶため、故大橋正雄顕彰委員会が主催するものです。多数ご参列ください。



### 郷土づくりについて

#### 地域に応じた植樹を

(海南市 芝村花枝)

#### 県民みんなの植樹祭となるように

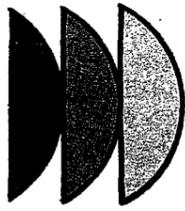
(打田町 藤範成子)

来年四月、天皇陛下を本県にお迎えして植樹祭が開かれるそうですが、県下各地でもこれを記念してみどりを育てていくよう記念植樹を盛大にやっています。黒潮国体にみんなが植えた桜は大きく毎年きれいに咲いて私達を喜ばしてくれました。

植物公園に、みどりの郷土づくりに、山々に、それぞれの地域に応じた植樹を考えてほしいですね。

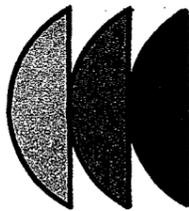
### 第28回全国植樹祭記念 緑とくらし展

●期間 9月30日(木)～10月3日(日) ●場所 丸正百貨店(和歌山市本町) ぐらしと森林展・緑の解説と相談コーナー・展示即売コーナーなど ※多数のご来場、お待ちしております。



# 第9回 県民文化祭

シンボルテーマ  
"真心をもとめて"



☆9月中旬-10月中旬の催し

## 県民文化会館

- 能楽観賞会「鞍馬天狗、松風ほか」  
9月18日(土)13時 小ホール 1,500円
- 文化講演会「講師、磯村尚徳(NHK)」  
9月18日(土)14時 大集会室 無料
- 高校邦楽定期演奏会「県下19校の演奏」  
9月23日(木)10時半 小ホール 無料
- 移動芸術祭パレエ公演「眠れる森の美女」  
10月6日(木)18時 大ホール 500~2,000円
- 県民オペラ定期公演「カルメン、ハバナラ等」

- 10月9日(土)18時半 小ホール 500~1,000円  
箏曲演奏会「平家物語、花ほか」
- 10月10日(日)11時 大ホール 1,000円  
読売日本交響楽団演奏会「運命ほか」
- 10月14日(木)18時半 料金未定

## 各地での催し

- 8ミリ映画会  
10月9日(土)18時 新宮市民会館  
読売日本交響楽団演奏会「運命ほか」  
10月13日(木)18時半 橋本市民会館 料金未定  
移動民俗芸能巡回公演  
10月14日(木)13時 新宮市民会館 無料



母と子の名作劇場、ミュージカル「ブレーメンの音楽隊」

- 9月27日(月)14時 橋本市民会館
  - 28日(火)14時 粉河町立体育館
  - 29日(水)14時半 県民文化会館
  - 30日(木)10時半 "
  - 10月1日(金)14時 吉備中学校体育館
  - 2日(土)14時 御坊市立体育館
  - 4日(月)13時半 上富田中学校体育館
  - 5日(火)14時 本宮町山村開発センター
- テレビ放送  
(テレビ和歌山 10月11日(月)10時)

## ※小学生のみなさん

感想文をおくってください  
「ブレーメンの音楽隊」をみて感じたこと  
を書いて送ってください。400字詰の原稿用  
紙に、小学校名、学年、氏名、感想を書いて  
〒640 和歌山市小松原通1-1 県庁広報公  
聴課へ、10月31日までに送ってください。  
優秀な作品を送ってくれた君には、記念品  
をおくります。



健康ひろば

## ⑥ 成人病の予防

### 高血圧症の方に

●茶、コーヒーは、薄めものを  
お茶やコーヒーなどを飲むと興奮したり、夜ねむれなくなる  
方、つつしんでください。  
けれども、これらのものは、食生活にうおいをもたせるも  
のですから薄くして飲むことはさしつかえないでしょう。  
いけないと判断して、あまり精神的に窮屈な感じやわびしい  
思いをさせないように。

●香辛料は、料理にうおいをもたせる程度に  
とがらし、こしょう、わさびなどの薬味は食べ物に香りを  
つける程度ならさしつかえありません。でも、口の中がひりひ  
りする程多く用いることはさげましょう。  
また、食べ物一般的に薄味にしなければなりませんので、  
塩分の少ない料理などは、香辛料を有効に使うと料理に変化や  
うおいをもたせることができます。上手に工夫して使うよう  
にしたいものです。

(つづく)

## 展覧会など

- 文化協会美術展  
9月23日(土)25日(日)~  
27日(月)  
近代美術館、無料
- 近代美術館、無料  
きのくに探訪  
「紀中の史跡をたずねて、  
有田編」  
9月26日(日) 有田地方
- 交通費実費負担  
いけばな展  
9月30日(木)~10月4日(月) 近代美術館 無料
- 紙人形展  
10月7日(木)~11日(月) 近代美術館 無料
- 県史シリーズ文化講座「講師 藤田貞一郎」  
10月9日(土)14時 文化会館 受講料無料
- 紀伊国・古墳時代の生活と文化  
10月3日(日)~11月17日(日) 紀伊風土記の丘  
50円~150円

秋の全国交通安全運動  
9月21日~9月30日

- ◆こどもと老人の事故防止
- ◆自転車利用者の事故防止
- ◆夜間事故・転落事故の防止
- ◆シートベルト着用の推進



この章では実態的差別をなく  
するために行われなければならない  
ない同和事業について述べ、主  
として行政の果たす役割を明ら  
かにしましょう。

1 同和事業の意義  
心理的差別と実態的差別とは  
相互に因果関係を保ち、相互に  
作用しあうて差別を再生産して  
います。

現在の部落差別は、同和地区  
住民が主要産業の生産過程に入  
りにくいことから解決のいとぐ  
ちがつかぬ、心理的差別と実  
態的差別が悪循環をくりかえし  
ているのです。

もう少し説明を加えますと、  
我が国民の権利である職業選択  
の自由・居住移動の自由・結婚  
の自由・教育の機会均等などが

多くの同和地区住民には頭の上  
を吹く風の如く日稼ぎなどの雑  
業、教育の日陰に育つたための  
修練の不足、貧しさの中で他へ  
移れないための人口の密集など  
現実の社会に実存している事実  
を同和対策のいとぐちとなしな  
ければなりません。

同和対策審議会答申では、全  
国の調査の結果、同和地区の  
概況を次のように記述していま  
す。

(1)立地条件 同和地区は伝統的  
にきわめて劣悪な地勢的条件  
にある。

(2)人口状態 一般的には人口の  
離村向都の現象が目立ち、ま  
た都市的では混住がみら  
れる。

(3)家族と婚姻 家族の多さには  
異なった傾向はない。結婚は  
同和地区住民間の結婚がほと  
んどで一般住民との通婚がき  
わめて少ない。

(4)産業と職業 農業や商工業の  
零細経営やその雇用労働者や  
単純労働者が多く近代産業へ

(5)教育の状況 学校教育におけ  
る児童生徒の学業の不振と社  
会教育のおくれが目立ってい  
る。進学率の劣るは、家庭  
の貧困か、本人の学力の不振  
によるものが多い。しかし、  
親の教育関心度はきわめて高  
く80%前後の者が子女の進  
学を希望しているのは注目さ  
れる。

(6)生活環境 道路および排水  
は一般に未整備で、保健衛生  
火災防止上危険などの点から  
改善の余地が十分にある。ま  
た路上の街灯等も設備された  
ところはきわめて少ない。住宅  
も不良木造密集住宅が多く、  
形式も木造平家または長屋で

## 第5編 同和事業と 同和委員会

ある。設備も台所、便所は十  
分でない。

(7)生活水準 一般的に低く世帯  
主だけに依存できないため、  
家族が就労しているが、支出  
が収入程度、または上回って  
いる。しかも限られる収入を  
無計画に支出する傾向もみら  
れる。

(8)社会福祉 地区における経済  
文化水準の低さは住民の貧困  
疾病などの社会問題をもたら  
すほか、非行犯罪、不就業、  
長欠などの病理現象を発生さ  
せる原因となっている。

地区全般を通じて、各種公  
的扶助の受給世帯の割合が多  
いことも無視できない。

以上、項目別に要点を抜き書  
きましたが、こうした調査に  
あられた実態は政治によって  
解決をはかるべきで、その行政  
措置が同和事業なのです。

(つづく)

## 県政お茶の間番組

- 「黒潮と緑のあいだ」放送予定
- <テレビ和歌山>  
毎週 水曜日 18:00~18:15  
〃 再放送 日曜日 22:00~22:15
  - 108万人の太陽  
9月15日 17日(再)
  - 農家のお年寄りたち  
9月22日 24日(再)
  - おかいこさん一山の地場産業一  
9月29日 10月1日(再)
  - <四国テレビ>  
毎月第3第4土曜日 7:45~8:00
  - 108万人の太陽 9月18日
  - お父さんはいないけど 9月25日
  - .....毎日の生活メモに.....
  - 「県民チャンネル」<テレビ和歌山>  
毎週 火・木・土曜日 18:15~18:20  
(再)21:55~22:00
  - 「県庁だより」<ラジオ 和歌山放送>  
毎週月~土曜日 12:30~12:35
  - 「お台所気象台」<ラジオ 和歌山放送>  
毎週月~土曜日 10:30~10:33
  - .....
  - ★特別番組 — <テレビ 和歌山> —  
語りあおう 老後のくらしと健康を  
出席者 仮谷知事ほか(手話通訳入り)  
9月15日(木) 19:00~19:30  
(再)9月19日(日) 12:00~12:30
  - 豊かに生きる<テレビ和歌山>  
毎週月曜日18:00~18:20
  - 婦人のボランティア活動  
9月20日 27日(再)
  - 野長瀬の花 10月4日 11日(再)
  - 3歳児の世界<テレビ和歌山>  
毎週日曜日10:45~11:00  
(再)毎週土曜日18:00~18:15



お知らせ

職業訓練指導員資格試験

試験職種 自動車整備科
試験実施 学科 (10月14日) 9時和歌山技能センター
実技 (10月16日) または17日 (日) 9時 和歌山高等技能学校
受験受付 9月1日(水)から9月16日(木)までに県庁職業訓練課へ。郵送は16日の消印有効。
受験資格 受験手続きなど、くわしくは県庁職業訓練課へ。

改良普及員資格試験

農業改良普及員、生活改良普及員の資格試験を次のとおり行います。
試験日 10月20日(水)～22日(金)午前9時から
試験場 県農業大学校 (伊都郡かつらぎ町中飯降 ☎07362-2-2203)
試験方法 筆記試験、口述試験
願書受付 9月1日から9月20日までの間に県庁農政課へ提出してください。郵送は、20日の消印有効で、封書の表に「改良普及員受験願書在中」と朱書きしてください。
受験資格 受験手続きなど、くわしくは県庁農政課普及教育班、各農業改良普及所へ。

行政書士試験

試験日時 11月7日(日)午前9時半
場 所 県業師会館 (県庁北側)
願書受付 9月1日(水)から9月25日(土)の間に県庁地方課、各県事務所総務課へ。
くわしくは、各受付機関へ。

空家入居者募集

公団アパート鳴滝団地 (和歌山市園部421、善明寺641.601)では、将来、空家ができた場合、入居を希望される方を募集します。
申込書 9月16日から住宅供給公社 (県庁北別館6階) で配布します。
申込受付 9月16日から9月22日までに郵送

で申し込んでください。受付期間内消印有効

Table with columns: 型別, 階, 専業戸数, 家賃, 共益費, 本人のみの場合, 合算のときの本人月収

くわしくは県住宅供給公社 (県庁内)へ。

「木曜教室」受講生募集

消費生活センターでは、次のとおり講座を開きます。受講希望者は、9月末日までに電話等で各センターへ。(受講料無料)

Table with columns: 県消費生活センター, 同 紀南支所, 10月7日, 14日, 10月21日, 28日, 11月14日, 11日, 18日, 25日, 12月2日

遺族等援護法が改正

戦傷病者や戦没者の遺族の援護措置が次のとおり改善されました。
◆今年の7月から障害年金、遺族年金、遺族給与金がそれぞれ11.5%引き上げられました。
◆障害年金等の受給者で、その傷病以外の事由により死亡した場合、遺族に年金が支給されます。(公務傷病1款～5款病、勤務関連特別項症～6項症)
◆遺族が夫の場合は60歳以上であれば、年金受給対象となります。
◆遺族一時金は退職後死亡までの期間が次のとおり延長されました。
4年→8年 (特定疾患8年→12年)
◆再婚解消の遺族年金について解消期間が次のとおり延長されました。
昭和21年2月1日～昭和27年4月29日→昭和21年2月1日～昭和28年7月31日)
◆かつて戦傷妻で公務扶助料等を受給している妻は、戦没妻の特別給付金が給付されます。
◆戦没妻で本年、特別給付金の償還を終えらる方には改めて特別給付金が給付されます。
◆戦没妻で特別給付金の償還を終わった方には、改めて特別給付金が給付されます。
◆満州事変間の戦没病者の妻に特別給付金が給付されます。
◆障害年金、遺族給与金受給者には本年11月受給権調査が実施されます。
以上について法施行の基準日など、くわしくは県庁厚生援護課、市町村役場へ。

屋外広告業を営む方へ

県内で屋外広告業を営む方は、各営業所ごとに屋外広告物講習会の修了者を置くことが必要です。そこで次のとおり講習会を開催しますので、屋外広告業にたずさわっている方でこれまで講習を受けていない方、これから屋外広告業を営もうとする方は受講して下さい。
◆開催日時 9月21日(火)9～17時 西牟婁総合庁舎 9月24日(金)9～17時 県民文化会館
◆受講受付 9月1日(水)から9月11日(土)までに各土木事務所に備えている受講申込書に、写真(5cm×4cm)3,000円の県収入証紙をはって土木事務所へ(締切日消印の郵送も有効) くわしくは各土木事務所、県庁計画課へ。

スポーツ教室 (初級) 参加者募集

＜(財)和歌山県体力開発センター第8期＞
◆募集教室 幼児・児童体操教室 (3～4歳・5～6歳児・小学1～2年・小学3～4年・小学5～6年各25人) 婦人体操教室 (34歳以下・35歳以上・働く婦人 各25人) 成人トレーニング教室、健康体操教室 (34歳以下・35歳以上・50歳以上 各25人) 幼児・児童・婦人水泳教室 (1～3歳児と母親 20組、3歳児 25人、4～5歳児 30人、6～8歳児 9～12歳児 各50人、婦人 100人)
◆開設期間 10月3日(日)～12月21日(火)
◆申込先 財団法人和歌山県体力開発センター (〒640 和歌山市中之島向芝174の2)

県体育協会第19期 募集教室

Table with columns: 区分, 対象, 教室名 (定員)

◆開設期間 10月4日(月)～12月23日(水)
◆申込先 県庁保健体育課内体育協会 ☎0734(33)4408・(32) 4111内線3066～3071
◆申込方法 9月20日(月)から9月25日(土)のあいだに、直接、県体育協会へ申し込んでください。
◆参加料 無料 (ただし、保険料 300円が必要、また、特別水泳教室のみ会場費一部負担あり、)
くわしくは、申込先へ。

休日の歯痛は、和歌山市歯科急患センターへ



診療日 日曜日、祝日、12月29日～1月3日、8月13日～15日
診療時間 午前10時～午後4時
場所 和歌山市小松原通一丁目2の2 和歌山県歯科医師会館内

相談コーナー (無料)

県民相談

◆常設相談 (月～土曜日)
○県庁県民相談室 (県庁本館2階)
弁護士による法律相談は、毎月第2、第4金曜日 13時～16時
○県民相談員 (各県事務所)
◆移動相談
9月28日(火)美里町役場

交通事故相談

◆常設相談
●交通事故相談所 (県庁本館2階)
●紀南相談所 (東牟婁総合庁舎1階)
◆移動相談
西牟婁事務所 9月14日(火)21日(火)28日(火)10月5日(火)12日(火)11時～16時 伊都事務所 9月22日(水)10時～16時 日高事務所 10月4日(月)10時～16時 有田事務所 10月6日(水)10時～16時 串本町役場 10月13日(水)10時～16時

消費生活相談

◆県消費生活センター (和歌山市西丁丁1-2 経済センター2階 ☎0734(33)1551)
◆県消費生活センター 紀南支所 (西牟婁総合庁舎2階 ☎0739(22)1200)
◆移動消費生活センター「くらし号」予定
紀南/9月20日(月)那智勝浦町 21日(火)太地町 22日(水)串本町 24日(金)古座川町 10月4日(月)白

浜町5日(火)大塔村6日(水)置川町7日(木)上富田町8日(金)田辺市 紀北/9月27日(月)湯浅町 28日(火)有田市29日(水)吉備町30日(木)広川町



催し

(9月中旬～10月中旬)

県民文化会館 ☎0734(36)1331

主催者の都合により催物内容、料金などが変更されることがあります。

＜大ホール＞
9月16日(木)民音「欧陽非非オンステージ」 18時半 1,700円
18日(土)平尾昌章「愛をうたう」 13時半 16時半 A2,800円 B2,300円
19日(日)ラボ英語劇発表会 13時 無料
20日(月)文化座「荷車の歌」18時15分 1,000円～2,000円
23日(木)吉本新喜劇とお笑いヴァレティショー 12時半 16時 A2,500円 B2,000円
25日(土)松竹「朝雪雷路」五周年記念公演 12時半 17時半 A2,800円 B2,000円
26日(日)フォルテ「南沙織オンステージ」 17時 A2,200円 B1,700円

＜小ホール＞
9月19日(日)日本民謡和歌山こたごま会8周年発表会 9時半 無料
20日(月)北高校吹奏会 17時 無料
25日(土)長唄演奏会 10時半 2,000円
26日(日)梅野雅子ピアノ発表会 12時半 無料
27日(月)出口美智子門下生ピアノ発表会 17時 無料
29日(水)モラロジー講習会 18時半 無料
30日(木) " " "

県立近代美術館 (県民文化会館内)

9月17日(金)～20日(月)青樹会展
18日(土)～19日(日)健筆書道会習作展、和歌山県高校商業美術展
23日(水)～27日(日)三光会展、一良十悪展

県立図書館 ☎0734(22)1706

◆貸出文庫「たちはな号」巡回予定
9月16日(木)美里町17日(金)野上町、貴志川町 21日(火)粉河町22日(水)海南市10月5日(火)有田市、湯浅町、広川町6日(水)吉備町、金屋町7日(木)清水町、花園村8日(金)下津町12日(火)由良町、13日(水)中津村、美山村14日(木)御坊市15日(金)美浜町、日高町、

県立図書館紀南分館 ☎0739(22)2061

◆貸出文庫「はまゆう号」巡回予定
9月16日(木)田辺市、上富田町、17日(金)白浜町 22日(水)中辺路町10月5日(火)ささみ町6日(木)串本町、古座町7日(金)古座町、古座川町8日(金)古座川町、ささみ町12日(火)本宮町13日(水)熊野川町、新宮市14日(木)北山村、那智勝浦町15日(金)那智勝浦町、太地町

紀三井寺公園 ☎0734(44)7565 都市公園事務所 (雨天の場合は変更する場合があります)

●陸上競技場
9月15日(木)海草海南選手権および学童記録会
19日(日)県中学校選手権
22日(水)五西中学校校内大会
23日(木)和歌山事業団対抗試合
29日(水)河南中学校校内大会
30日(木)城東中学校校内大会
●野球場
15日(水)18日(土)19日(日)23日(木)25日(土)26日(日) 高校新人大会
20日(月)21日(火)和歌山地区各省庁公社共同レクリエーション
22日(水)郵政野球大会
27日(月)～30日(木)社会人野球日本選手権近畿代表決定戦

●庭球場
15日(水)19日(日)クラブ対抗大会
23日(木)昭和51年度県下選手権大会
●球技・補助競技場
15日(水)ラグビー高校選手権
18日(土)23日(木)25日(土)26日(日) ラグビー社会人リーグ戦
19日(日)ラグビー大学Cリーグ戦

県立体育館 ☎0734(22)4108

9月19日(日)近畿剣道選手権大会
23日(木)卓球秋季選手権大会
10月9日(土)県硬式卓球選手権大会
10日(日)全日本硬式卓球選手権大会県予選

県立武道館 ☎0734(44)6340

9月19日(日)柔道進級試合
26日(日)柔道昇段試合